

2026.4

情報学部 新設
工学部 再編



未来を見据えた学びが、動き出す

— 山口大学が挑む、新しい学びのかたち —

「幅広い工学知識」「AI・情報技術」を横断的に学び
“未来のインフラ”を創る人材を養成します



情報学部・工学部特設サイト
<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/eng/csse>

2026年4月から 工学部が生まれ変わります！

工学部6学科を工学部 創成工学科・建築学科(2学科)へ再編
工学部知能情報工学科を新たに情報学部として設置

山口大学では、2026年4月に「情報学部」の新設と「工学部」の再編を実施します。
これまでの工学部7学科体制から、情報・工学の2学部体制へ。
専門性と横断性を両立した、より柔軟で実践的な教育環境が始動します。

Index

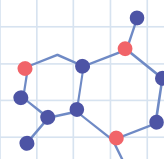
情報学部	情報学部の特色	01
	カリキュラム・4つのコース	02
	入試の概要	04
工学部	工学部の再編について	05
	創成工学科の特徴・カリキュラム	06
	創成工学科のコース紹介	08
	建築学科の特徴	10
	建築学科のカリキュラム	11
	工学部入試の概要	12

情報学部

情報学部の特色

高度な情報技術で社会課題を紐解く 「深さ」と「広さ」を備えた先端IT人材を育成

山口大学情報学部では、計算機科学・データサイエンスの専門知識に、心理・空間情報・UX設計といった隣接分野を掛け合わせ、“深く”かつ“広い”視野を持つ学際的IT人材を養成します。山口大学応用衛星リモートセンシング研究センターとも連携し、地上データと衛星データを統合して防災・環境・ビジネスに応用する実践教育を行います。



情報学部の 特徴

Feature
—

「深さ」と「広さ」を両立

01

情報専門技術の深い知識と、複数分野にまたがる横断的な学びを組み合わせた教育体制。

4つの専門領域を基盤に、 コースごとの専門性を深める学び

02

コース毎にカリキュラムを示し、各分野のスペシャリストになるための教育体制を構築。

人間中心の価値創造力を育成

03

技術だけでなく倫理観・社会性・複眼的視点を備えた“人に強いIT人材”を目指す。

多様な進路に対応

04

AI、xR、空間情報、システム開発、データ分析、UI/UX設計など、先端技術を活かす多様な業界へ幅広い進路に対応できる力を養成。

情報学部の 3つの強み

Strong point



広い視野で社会課題を解決するために、各分野の専門知識と計算機科学、データサイエンスなどをはじめとするあらゆる分野共通の知識・スキルをバランスよく習得!

専門分野のスペシャリスト・異分野と協働するジェネラリストとしての俯瞰的視野と、バーチャル空間とリアル空間の融合をとらえる俯瞰的視野を養成!

山口大学応用衛星リモートセンシング研究センターと連携し、衛星からのデータと様々な地上のデータを組み合わせ、各分野のあらゆる課題で応用!

情報学部 カリキュラム

4年間のカリキュラム概要

1年次

共通教育科目

様々な学問分野に関する幅広い教養を身に付け、他者や異分野の人間と交流するための基盤的な素養を育成

教養コア・英語

一般教養

専門基礎
(数学)

2年次

学科共通科目

情報技術者としての基盤となる知識と技術を育成

数学基礎

計算機科学

データサイエンス

情報学基礎

3年次

コース専門科目

幅広い4分野の授業科目を学修
各コース目安定員30名

情報システムコース
(システム情報学)

人工知能コース
(知能情報学)

ジオ・インテリジェンスコース
(空間情報学)

人間情報学コース
(人間情報学)

コース毎に専門家となるために
必要な科目を必修科目として指定

スペシャリストとしての可能性を広げる4つのコース

情報システムコース

システム構築・通信・セキュリティを幅広く修得し、複雑化するIT基盤に対応

養成する人物像

情報システムアーキテクト／セキュリティスペシャリストなど、
社会インフラを守る開発リーダー

こんな力が身につく

大規模システム設計・実装力、セキュリティ課題を発見し対策できる力



人工知能コース

AI・データサイエンス・画像処理を実データで学び、課題解決を実践

養成する人物像

データサイエンティスト／AIエンジニアなど、先端分野を支える
分析スペシャリスト

こんな力が身につく

データを読み解きAIで最適解を導く力、社会課題を多角的に
分析・解決する力



4年次

卒業論文

各コースの専門分野における
研究活動と論文作成

研究室配属
指導教員による個別指導

卒業論文執筆・発表

卒業・就職・大学院進学



4つの専門分野

システム情報学

情報システムの設計・開発・運用
セキュリティ・ネットワーク技術
データベース・ソフトウェア工学

知能情報学

人工知能・機械学習
データマイニング・パターン認識
自然言語処理・画像処理

空間情報学

GIS・リモートセンシング
地理情報システム・測量
環境モニタリング・災害対策

人間情報学

UX/UIデザイン・認知科学
メディア技術・バーチャルリアリティ

進路・就職先

卒業後の進路

大学院進学、IT企業、製造業、官公庁、教員(高等学校教諭一種免許状(情報)取得可能)など

就職実績

(工学部知能情報工学科・大学院知能情報工学専攻/大学院創成科学研究科 知能情報工学専攻 情報系コース)

アクセンチュア、宇部情報システム、CSCK、NTTデータ、NTTドコモ、鹿島建設、京セラ、
GMOインターネットグループ、シャープ、ソフトバンク、東ソー、トッパン、日本製鋼所、日本製紙、日本
気象、パナソニック、日立製作所、日立ソリューションズ、富士通、マツダ、三菱自動車工業、三菱電機、
安川電機、LINEヤフーコミュニケーションズ、LIXIL

分野共通の知識・スキルを土台に

ジオ・インテリジェンスコース

衛星・地理空間データ×AIで地球をデータ化し、産業・防災を革新

養成する人物像

地理空間情報エンジニア、リモートセンシングエンジニア/データサイ
エンティストなど、宇宙技術や地理情報など駆使した新たな価値を
創る専門家

こんな力が身につく

空間データを活かした産業・防災ソリューション力、グローバル課題を
多角的に解析する力



人間情報学コース

UI/UX、インタラクション、認知科学を横断学習し、人と技術をつなぐ

養成する人物像

UXデザイナー/xRエンジニアなど、人間中心の視点を兼ね備えた
デジタル体験クリエイター

こんな力が身につく

使いやすいインターフェース設計力 — 心理・認知の視点でITを
応用する力



情報学部入試の概要

情報学部 入学定員等

学 科	入学定員	募集人員				
		一般選抜		総合型選抜	学校推薦型選抜Ⅱ	私費外国人留学生入試
		前期日程	後期日程			
情報学科	120	60	30	12	18	若干名

※一般選抜及び学校推薦型選抜Ⅱにおいて、**文系の学生も受験が可能**な新たな選抜方法を導入します。

情報学部 令和8年度入試制度概要

総合型選抜	学校推薦型選抜Ⅱ	一般選抜
募集人員 情報学科 12名 選抜方法 第1次選抜(出願書類の審査)及び、 第2次選抜(面接及び講義等理解力試験)により行います。 第1次選抜 志願者数が募集人員の3倍を超えた場合に実施し、 ・調査書 ・志望理由書 ・自己アピール書 ・活動実績報告書 ・情報学部情報学科が指定する加点評価項目 の総合評価により選抜を行います。 第2次選抜 【面接】 勉学意欲、明確な目的意識、自己表現などを中心に総合的な評価をします。 【講義等理解力試験】 講義とそれに関するテスト等、情報学部情報学科で定めた方法により、基礎学力、理解力、アドミッションポリシーへの適合性等を評価します。	募集人員 情報学科 18名 選抜方法 出願書類、共通テストの成績及び面接の結果を総合審査します。 【共通テスト】 共通テストの利用教科・科目は、 ① 4教科5科目<理系型> 数学(2)、外国語、情報、理科(1) ② 5教科6科目<文系型> 数学(2)、外国語、情報、国語、地歴・公民(1) の2通りあります。 【面接】 志望動機、勉学意欲、質問に対する理解力及び表現力を評価・採点するとともに情報学科への適正をみます。 配 点・・・共通テスト550点／面接100点 ※共通テストの受験教科・科目が①、②のいずれにも該当する場合は、高得点となる方を自動で選択します。	前期日程 募集人員 情報学科 60名 選抜方法 共通テストの成績、学力検査の結果及び調査書を総合的に審査します。 ●パターン①<理系型> 【共通テスト】 国語、数学(2)、外国語、情報、地歴・公民(1)、理科(2) 【学力検査】 数学(数学(α)) ※理系向け数学 ●パターン②<文系型> 【共通テスト】 国語、数学(2)、外国語、情報、地歴・公民(2)、理科(1:基礎含む) 【学力検査】 数学(数学(文))、外国語(英語) ※文系向け数学 配 点・・・①共通テスト800点／学力検査400点 ②共通テスト600点／学力検査600点 ※パターン①は、上記①又は②の配点パターンから高得点となる方を自動で選択します。 ※パターン②は、上記①及び②の中に学力検査における教科・科目の傾斜が異なるパターンがあり、合計4パターンから高得点となる方を自動で選択します。 後期日程 募集人員 情報学科 30名 選抜方法 共通テストの成績、学力検査等の結果及び調査書を総合的に審査します。 【共通テスト】 ●パターン①<理系型> 国語、数学(2)、外国語、情報、地歴・公民(1)、理科(2) ●パターン②<文系型> 国語、数学(2)、外国語、情報、地歴・公民(2)、理科(1:基礎含む) 【学力検査等】 総合問題 配 点・・・共通テスト800点／学力検査100点 ※共通テストの受験教科・科目がパターン①、②のいずれにも該当する場合は、高得点となる方を自動で選択します。

※選抜方法や配点の詳細は、入試課ホームページに掲載している「入学者選抜要項」及び「各選抜の学生募集要項」で確認ください。
<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/index.html>



工学部

工学部の再編について

ワクワクする未来を創るためにはものづくりにも自由な視野とこれまでにないユニークな発想が不可欠です。

山口大学はそんな時代のニーズに合わせ、工学部を再編成。専門知識と実践力、分野を超えた学びで得た広い視野を活かし、国内外の課題にチャレンジしながら未来社会をしなやかに切り拓く工学系人材を育成します！



これまでの7学科を再構成し、

創成工学科 [4系・10コース]

建築学科 [2コース]

2学科12コース体制へと再編成。

専門性の深化と分野横断的な学びの両立を実現します。

学 科
機械工学科
社会建設工学科
循環環境工学科
応用化学科
電気電子工学科
感性デザイン工学科
知能情報工学科



学 科	系	コース
創成工学科	機械系	航空宇宙エネルギーコース
		知能機械デザインコース
		メディカルデバイスコース
	国土・環境デザイン系	社会基盤コース
		環境・防災コース
	化学系	エネルギー創成コース
		創薬・バイオコース
建築学科	電気電子系	環境・プロセスデザインコース
		電子デバイス工学コース
		電子システム工学コース
		建築サイエンスコース
		建築都市デザインコース

「知能情報工学科」は「情報学部」に生まれ変わります。

工学部 再編後の 特 徴

Feature

2学科12コース体制

- ・創成工学科は1学科4系体制による分野横断的な学びを促進。
建築学科は建築分野をより広く深く学修できる体制に。
- ・さらにコースを設け、専門分野をより体系化したカリキュラムとすることで、個別最適化された学修を可能としました。

実践力を養うカリキュラム

- ・課題解決型学習や異分野協働演習を通じて、現実社会の課題を解決する力を養成。
- ・「自ら課題を見つけ、考え、手を動かして解決する」プロセスを重視した教育スタイル。

地域・社会と連携した研究・教育

- ・地域社会や企業との共同研究、フィールドワーク、インターンシップなど実社会とつながる学びを積極的に展開。
- ・山口県をはじめとした地域課題への貢献にも力を入れています。

持続可能な未来を支えるテーマに対応

- ・環境・エネルギー・防災・インフラ・ものづくり・建築など、持続可能な未来を支える工学課題を包括的にカバー。
- ・グリーン社会・カーボンニュートラル・スマートシティなどにも対応した人材育成をめざしています。

キャリアにつながる専門力と資格支援

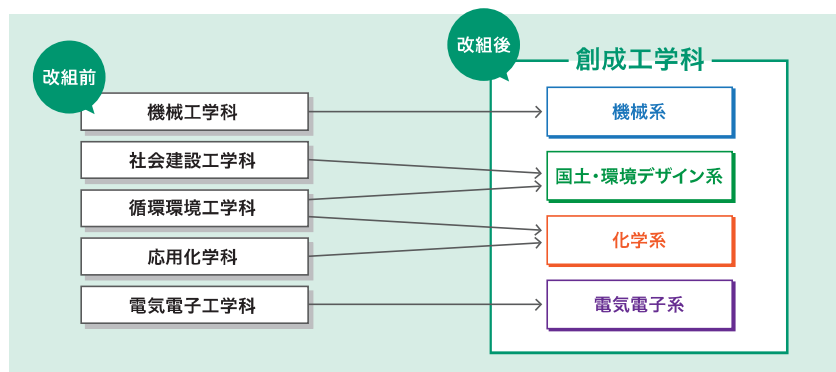
- ・国家資格（測量士補、建築士 など）への対応科目を多数設置。
- ・就職支援も充実しており、産業界が求める“即戦力”として活躍できる基礎と応用力を育成します。

創成工学科の特徴

深い専門性と幅広い視野を併せ持ち、科学技術の発展とイノベーションを担う創造的な工学系人材を養成します！



専門分野に関する学修だけでなく、**複数の工学系分野を横断的に学修**できる教育体制を構築しています。



教育の特色

創成工学科

複数の工学系分野を横断的に学修できる
「異分野展開科目」を開設します。

工学入門（1年次後期）

創成工学科4系（機械系、国土・環境デザイン系、化学系、電気電子系）における学びの概要を知ることにより、工学分野を横断した幅広い知識を学びます。

系概論（3年次後期）

各系の専門科目を幅広く学ぶ概論科目です。ある一つの解決すべき社会課題に対して、4つの系それぞれの専門性を活かした課題解決に向けての取り組みについて学びます。

創成工学科

機械系

- ・ 航空宇宙エネルギーコース
- ・ 知能機械デザインコース
- ・ メディカルデバイスコース

国土・環境デザイン系

- ・ 社会基盤コース
- ・ 環境・防災コース

化学系

- ・ エネルギー創成コース
- ・ 創薬・バイオコース
- ・ 環境・プロセスデザインコース

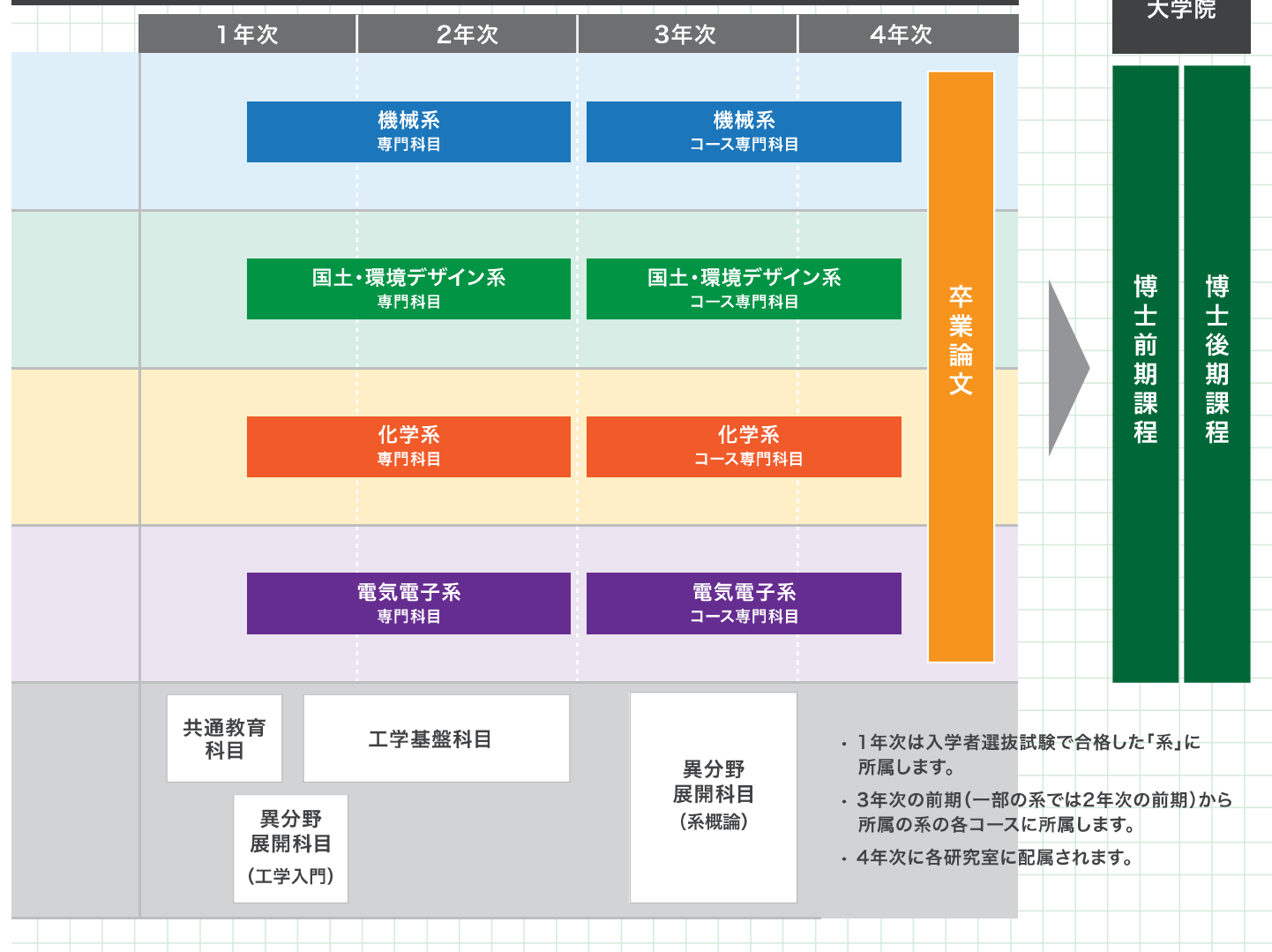
電気電子系

- ・ 電子デバイス工学コース
- ・ 電子システム工学コース

全系共通



4年間のカリキュラム概要



取得可能な資格

全 系 …… 高等学校教諭一種免許状(工業)

所定の単位を修得することで卒業時に資格を取得することが可能です。

国土・環境デザイン系

● 測量士補

卒業後、申請により取得が可能です。

● 測量士

卒業後1年以上測量に関する業務に従事したものは、願出により測量士の資格を受けることができます。

● 一級土木施工管理技士

卒業することで、取得・受験に必要な実務年数が短縮します。

● 二級土木施工管理技士

卒業することで、取得・受験に必要な実務年数が短縮します。

化学系

● 甲種危険物取扱者試験

卒業した者は、甲種危険物取扱者試験が受験できます。

大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した者は、甲種危険物取扱者試験が受験できます。

※在学中受験可

創成工学科のコース紹介

機械系

機械系では、数学基礎と物理学、情報処理を学び、機械の運動、構造、エネルギーと流れに関する科目により機械工学の基礎知識を修得し、ものづくりの基盤となる設計工学、材料信頼性工学、医療生体工学、知能制御工学の専門知識と技術を身に付けます。

航空宇宙エネルギーコース

持続可能社会の実現・発展に貢献するProfessionalへ

航空・宇宙機の運動に関する力学と制御、内燃機関や航空原動機などのエネルギー機械に係る専門科目を通し、専門知識を習得します。本コースでの学修により、航空産業、大型機械製造、電力プラント設計、自動車・輸送機械などの分野での活躍が期待されます。

卒業後の進路 大学院進学 / 自動車・輸送機械製造 / 航空産業 / 大型機械製造 / プラント設計 など



知能機械デザインコース

自動車や産業用ロボットなど知能化情報化された機械を創造するProfessionalへ

自動車・鉄道・ロボットの設計と製造、メカトロ製品の計測制御などに係る専門科目を通し、専門知識を習得します。本コースでの学修により、産業用ロボット、自動車・輸送機械、建設機械、半導体製造、鉄鋼・資源プラントなどの分野での活躍が期待されます。

卒業後の進路 大学院進学 / 産業用ロボット / 自動車・輸送機械 / 建設機械 / 鉄鋼重工 / 半導体製造装置 / 素材プラント など



メディカルデバイスコース

医療に関する課題解決に貢献するProfessionalへ

生体材料力学、計測工学、ロボット機構学に係る専門科目を通し、専門知識を習得します。本コースでの学修により、医療機器開発、臨床検査機器、精密機械などの分野での活躍が期待されます。

卒業後の進路 大学院進学 / 医療機器関連企業 / 計測機器関連企業 / 機械製造業 など



国土・環境デザイン系では、数学基礎や物理学、データサイエンス技術を学び、土木工学及び環境工学に係る科目により、土木・環境分野の基礎知識を修得し、これらを基に構造・材料、地盤・土質、水・環境、情報・計画の専門知識と技術を身に付けます！

国土・環境デザイン系

社会基盤コース

社会基盤の知識を用い国内外で活躍できるProfessionalへ

社会基盤（インフラ）の計画・設計・施工・維持管理などに係る専門科目を通し、専門知識を習得します。本コースでの学修により、土木行政、鉄道・道路、設計コンサルタント、土木建設、インフラメンテナンスなどの分野での活躍が期待されます。

卒業後の進路 大学院進学 / 公務員 / 鉄道・高速道路会社 / 建設会社 / 建設コンサルタント など



環境・防災コース

環境・防災の知識を用い国内外で活躍できるProfessionalへ

防災・減災および環境保全に関連する専門科目を通し、専門知識を習得します。本コースでの学修により土木行政、防災・減災、鉄道・道路、建設・環境・上下水道コンサルタント、プラントメーカーなどの分野での活躍が期待されます。

卒業後の進路 大学院進学 / 公務員 / 鉄道・高速道路会社 / 建設会社 / 建設・環境コンサルタント / プラントメーカー など



化学系では、数学基礎と化学基礎を学び、物理化学、無機化学、有機・高分子化学、生物化学及び化学工学に係る科目により、幅広い化学の基礎知識を修得し、これらを基にエネルギー創成、創薬・バイオ及び環境・プロセスデザインに関連する専門知識と技術を身に付けます！

化学系



エネルギー創成コース

エネルギー関連技術に貢献できるProfessionalへ

原子や分子の基本的な性質、物質の状態変化や化学反応に関わる基礎を学び、これらを基に物質・エネルギー変換の専門知識を習得します。本コースでの学修により、カーボンニュートラルに資するエネルギー関連技術、機能性材料の開発・設計などの分野での活躍が期待されます。

卒業後の進路 大学院進学 / 化学系企業 / エネルギー系企業 / 素材系企業 など



創薬・バイオコース

医療・食などを支える新しい分子や物質を創造するProfessionalへ

生体分子、有機合成、無機材料、分析計測技術などの分野の専門科目を通し、専門知識を習得します。本コースでの学修により、生理活性物質、バイオ分子や生体材料の設計、開発、評価、生産などの分野での活躍が期待されます。

卒業後の進路 大学院進学 / 医薬品系企業 / バイオ系企業 / 化粧品系企業 / 食品飲料系企業 / 化学系企業 など



環境・プロセスデザインコース

ナノ材料から地球環境まで幅広い化学分野で活躍するProfessionalへ

物質、エネルギー、環境、化学プロセスなどに係る専門科目を通し、専門知識を習得します。本コースでの学修により、地球環境を考慮した材料・装置の開発、化学プロセスの設計・開発などの分野での活躍が期待されます。

卒業後の進路 大学院進学 / 化学系企業 / エネルギー系企業 / 化粧品系企業 / 医薬品系企業 / 食品飲料系企業 など

電気電子系では、数学基礎と物理学を学び、電磁気及び電気電子回路に係る科目により電気電子工学の基礎知識を修得し、これらを基に材料物性、半導体デバイス工学、情報通信工学、計測制御工学、電気エネルギー工学の専門知識と技術を身に付けます！

電気電子系

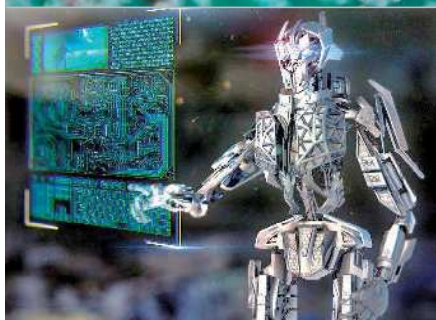


電子デバイス工学コース

電子材料・半導体デバイス・エネルギー機器のProfessionalへ

材料物性、先進デバイス、エネルギー制御などに係る専門科目を通し、専門知識を習得します。本コースでの学修により、電子材料、半導体デバイス、エネルギー機器などの分野での活躍が期待されます。

卒業後の進路 大学院進学 / 電子部品・電気機器製造業 / 自動車・輸送機器企業 / 電力・エネルギー関連企業 など



電子システム工学コース

電子システムと電気エネルギーのProfessionalへ

情報通信技術、計測制御技術、電気エネルギーなどに係る専門科目を通し、専門知識を習得します。本コースでの学修により、電気・通信機器、自動車・精密機器、電力・エネルギーなどの分野での活躍が期待されます。

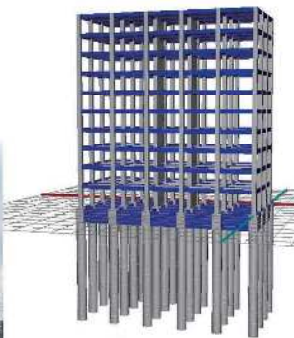
卒業後の進路 大学院進学 / 通信・電気機器製造業 / 自動車・輸送機器企業 / 電力・エネルギー関連企業 など

建築学科の特徴

人の感性の多面性や多様性を理解し、安全・耐久性に優れ、かつ機能・快適性と美しさ・文化芸術性を兼ね備えた建築を国際的に創造、保全、活用するための技能を身に付けた人材を養成します。



建築学科のコース紹介



建築サイエンスコース

材料の特性を考慮した持続可能な建築の構造や環境などに係る専門科目を通し、専門知識と技術を習得します。本コースでの学修により建築構造と建築設備の設計・施工、建築材料開発などの分野での活躍が期待されます。

卒業後の進路 建築設計事務所(構造・設備系)、ゼネコン、建材メーカー、空調・照明設備企業、建築コンサルタント、技術職公務員 など



建築都市デザインコース

歴史や文化をいかした建築や都市の計画・デザイン・まちづくりなどに係る専門科目を通し、専門知識と技術を習得します。本コースでの学修により、建築意匠設計や都市のデザイン・マネジメント、空間まちづくりなどの分野での活躍が期待されます。

卒業後の進路 建都市計画会社、建築設計事務所(意匠系)、不動産開発、官公庁(まちづくり部門)、NPO・地域コーディネーター、景観設計事務所 など

教育の特色

低炭素社会の実現、地域森林資源の活用に向け、木質建築を多面的に科学する科目群や先端のグリーン技術を学ぶ科目、自然災害に強い住環境を構築するための手法を学ぶ科目を開設します。

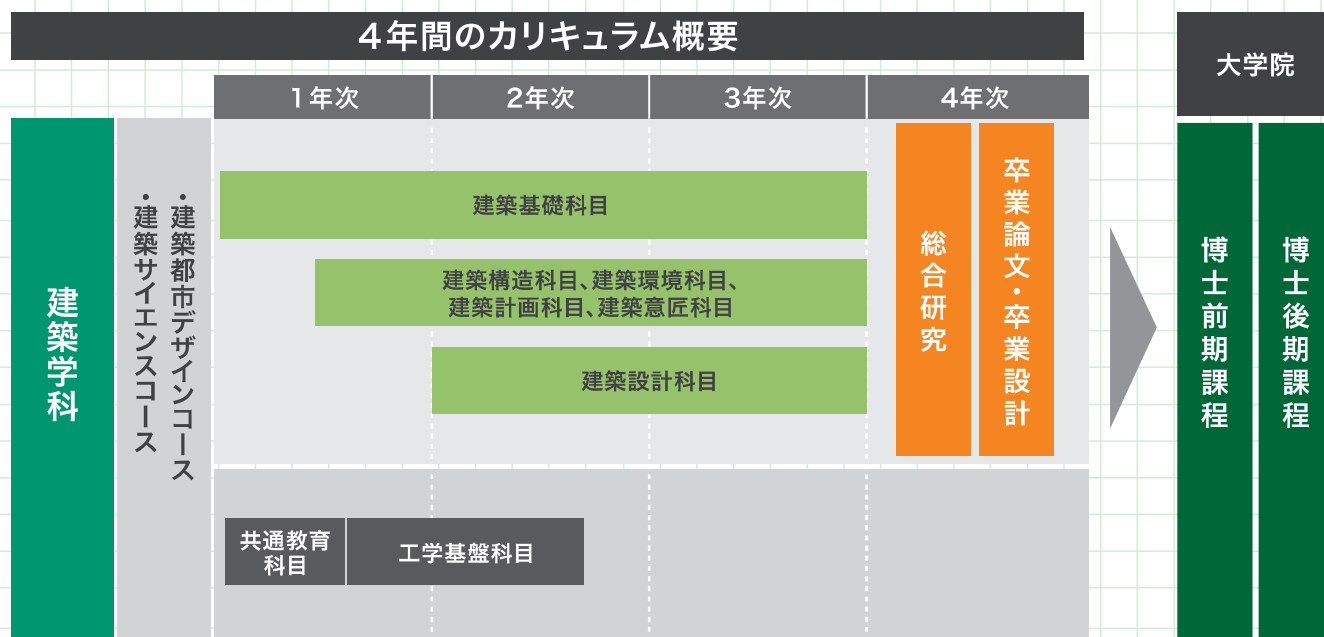
人の感性や創造性を活かしたデザイン能力を身につけるため、社会的課題の解決に向けたデザイン教育、PBL教育を取り入れた演習科目群を強化し拡充します。

建築分野で進むDXに対応した専門技術力養成のための科目群を開設します。CADや3Dモデリングの技術に加え、BIMなど先端DX技術を活用して最新の設計手法や建築マネジメント技術を学びます。

建築学科のカリキュラム

人文・社会科学、芸術と理工系の諸分野を統合し、建築や都市、まちづくりに関わる文理の壁を越えた広範な領域の知識や技術に加え、デザイン・プレゼンテーション能力、人の感性を理解する科学的知見を相互に結びつけるための効果的で独自の教育体制を構築しています。

4年間のカリキュラム概要



- ・ 建築学科では、専門科目の履修に関しコース毎で卒業時に必要となる単位数を定めています。
- ・ 2コースのいずれかの卒業要件に必要な単位数を満たすことで、該当コースの卒業認定が行われます。
- ・ 建築士の受験資格の要件を満たすカリキュラムを編成しています。

取得可能な資格

- 建築サイエンスコース …… 一級建築士の受験資格を取得
- 建築都市デザインコース …… 二級建築士の受験資格を取得
一級建築士の受験資格の取得も可能



工学部入試の概要

■工学部6学科を工学部 創成工学科・建築学科(2学科)へ再編

令和7年度		令和8年度		
学 科		学 科	系	コース
機械工学科 [定員90名]		創成工学科 [定員355名]	機械系 [目安定員90名]	航空宇宙エネルギーコース
社会建設工学科 [定員80名]				知能機械デザインコース
循環環境工学科 [定員55名]				メディカルデバイスコース
応用化学科 [定員90名]			国土・環境デザイン系 [目安定員80名]	社会基盤コース
電気電子工学科 [定員80名]				環境・防災コース
感性デザイン工学科 [定員55名]		建築学科 [定員55名]	化学系 [目安定員105名]	エネルギー創成コース
				創薬・バイオコース
				環境・プロセスデザインコース
			電気電子系 [目安定員80名]	電子デバイス工学コース
				電子システム工学コース
				建築サイエンスコース
				建築都市デザインコース

工学部 入学定員等[令和7年度入試]

学 科	入学定員	募集人員				
		一般選抜		総合型選抜	学校推薦型 選抜Ⅱ	私費外国人 留学生入試
		前期日程	後期日程			
機械工学科	90	54	18	6	12	若干名
社会建設工学科	80	45	17	8	10	
応用化学科	90	58	15	8	9	
電気電子工学科	80	48	16	8	8	
感性デザイン工学科	55	34	14	3	4	
循環環境工学科	55	34	10	5	6	
計	450	273	90	38	49	

令和8年度入試から

工学部 入学定員等

学科・系		入学定員	募集人員						
			一般選抜				総合型選抜	学校推薦型 選抜Ⅱ	私費外国人 留学生入試
			前期日程	後期日程					
創成工学科	機械系	(90)	(57)	(18)		6		9	若干名
	国土・環境デザイン系	(80)	(45)	(17)		8		10	
	化学系	(105)	(65)	(20)		10		10	
	電気電子系	(80)	(48)	(16)		8		8	
建築学科		55	24 タイプⅠ 10 タイプⅡ	14	3	4			
計		410	249	85	35	41			

1. 創成工学科の入学定員における()内の人員及び一般選抜における()内の募集人員は目安であり、系毎の目安募集人員から合格者が増減することがあります。
2. 建築学科の一般選抜(前期日程)は、受験教科・科目の異なるタイプⅠ及びタイプⅡにおいて、それぞれ募集人員を設定します。

工学部 令和8年度入試制度概要

総合型選抜

募集人員				
創成工学科				建築学科
機械系	国土・環境 デザイン系	化学系	電気 電子系	
6名	8名	10名	8名	3名

選抜方法

第1次選抜(出願書類の審査)及び、
第2次選抜(面接及び講義等理解力試験)により
行います。

第1次選抜

志願者数が募集人員の3倍を超えた場合に実施し、
・調査書
・志望理由書
・自己アピール書
・活動実績報告書
・工学部各学科が指定する加点評価項目
の総合評価により選抜を行います。

第2次選抜

【面接】

勉強意欲、明確な目的意識、自己表現などを中心に
総合的な評価をします。

【講義等理解力試験】

講義とそれに関するテスト等、各学科・系で定めた
方法により、基礎学力、理解力、コミュニケー
ション能力等を総合的に評価します。

学校推薦型選抜Ⅱ

募集人員				
創成工学科				建築学科
機械系	国土・環境 デザイン系	化学系	電気 電子系	
9名	10名	10名	8名	4名

選抜方法

出願書類、共通テストの成績及び面接の結果を
総合審査します。

【共通テスト】

共通テストの利用教科・科目は、

① 6教科8科目

数学(2)、外国語、情報、理科(2)、国語、地歴・公民(1)

② 4教科5科目

数学(2)、外国語、情報、理科(1)

の2通りあります。

【面接】

志望動機、勉強意欲、質問に対する理解力及び
表現力を評価・採点するとともに志望学科への
適正をみます。

配 点・・・共通テスト550点／面接100点

※共通テストの受験教科・科目が①、②のいずれにも
該当する場合は、**高得点となる方を自動で選択**します。

一般選抜

前期日程

募集人員

創成工学科			
機械系	国土・環境 デザイン系	化学系	電気 電子系
57名	45名	65名	48名
建築学科 タイプⅠ	建築学科 タイプⅡ	※創成工学科の各系の 募集人員は目安です。	
24名	10名		

選抜方法

共通テストの成績、学力検査の結果及び調査書を
総合的に審査します。

創成工学科の4系・建築学科(タイプⅠ)
(第5志望まで可能)

【共通テスト】

国語、地歴・公民(1)、数学(2)、理科(2)、外国語、情報

【学力検査】

数学(数学(α))、理科(物理又は化学)から1又は2

※出願時に1教科又は2教科を選択します。

配 点・・・①【学力検査 1教科受験】

共通テスト 800点／学力検査 300点

②【学力検査 2教科受験】

共通テスト 550点／学力検査 550点

※2教科受験した場合は①又は②のうち**高得点となる方を
自動で選択**します。

また、①の学力検査の得点は**高得点の教科を利用**します。

建築学科(タイプⅡ)
(＜文系型＞第1志望のみ)

【共通テスト】

国語、地歴・公民(2)、数学(2)、理科(1：基礎含む)、
外国語、情報

【学力検査】

数学(数学(文))、外国語(英語)から1

※出願時に1教科のみの受験とするか、2教科の受験と
するかを選択します。

配 点・・・共通テスト 800点／学力検査 300点

※2教科受験した場合は**高得点の教科を利用**します。

後期日程

募集人員

創成工学科				建築学科
機械系	国土・環境 デザイン系	化学系	電気 電子系	
18名	17名	20名	16名	14名

※創成工学科の各系の募集人員は目安です。

選抜方法

共通テストの成績、学力検査等の結果及び調査書を
総合的に審査します。

【共通テスト】

国語、地歴・公民(1)、数学(2)、理科(2)、外国語、情報

【学力検査等】

総合問題

配 点・・・共通テスト 800点／学力検査 100点

※選抜方法や配点の詳細は、入試課ホームページに掲載している
「入学者選抜要項」及び「各選抜の学生募集要項」で確認ください。
<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/index.html>





山口大学 情報学部・工学部

〒755-8611 宇部市常盤台2丁目16番1号

Tel 0836-85-9005

<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/eng/csse>



山口大学公式SNS



LINE
@yamaguchi_u



X
@YamaguchiU_koho



Youtube
@山口大学広報室



Facebook
@YamaguchiUniversityOfficial